



木山小学校だより

そま びと
杣人

<教育目標> やさしく かしく たくましく

第6号 令和6年9月30日

新潟市立木山小学校
〒950-2252 新潟市西区谷内 1886 番地
TEL 025-239-2044
FAX 025-239-3807

佐潟への遠足 ～助け合い、マナーを守る～

校長 寺田 武文

9月26日、爽やかな秋晴れの下、佐潟へ遠足に行ってきました。佐潟へは隔年で遠足にしていますが、今回は、コースを少し変えて、畑の間を縫うように地域の風景の眺めながら歩きました。遠足のしおりには10個の「ミッション」が出されていました。「畑を作っているものは何か分かった」「鳥を見つけた。または、鳴き声を聞いた。」「〇〇に見える葉や木、雲を見つけた。」など、小さな発見をしながら、班のメンバーと言葉を交わし、目的地まで歩くことができました。

佐潟公園では、芝生広場を拠点にして、スマイル班（縦割り）ごとに活動しました。鬼ごっこや「はないちもんめ」、「だるまさんがころんだ」、「かごめかごめ」など昔ながらの遊びは道具がなくても楽しむことができ、ルールや協調性も学べます。その他にも、自然散策や虫捕りなど、班ごとに過ごし方を工夫し、交流を深めていました。遊んだ後は、班ごとに丸くなって振り返りの場を設け、感想や反省を伝え合いました。そして、楽しみにしていたお昼の時間。たっぷり活動した後のお弁当の味は格別だったことでしょう。最後に佐潟をバックに班ごとに記念撮影をして帰途につきました。

今回の遠足のめあては、「スマイル班で助け合い、マナーを守って楽しい遠足にしましょう。」です。遠足のような体験的な集団活動は、子どもたちの自主性やコミュニケーション能力を伸ばすためには効果的です。事前にスマイル班での「打合せ会」を行い、班ごとにめあてを決めたり、歩く順番や過ごし方を相談したりしました。遠足当日は、リーダーがまとめ役となって活動するのは、もちろんですが、めあてや感想発表、ボランティアの方々へのお礼の言葉などフォーマルな場の設定や発表もしっかりと行いました。小規模校だからこそ、このような場が大事です。近日中に、振り返りのための集会活動も予定しています。今後も、集団活動を通して異学年との絆を深め、心を育む活動を続けていきたいと思います。

今回の活動も、保護者の皆様からボランティアとして子どもたちの活動を見守っていただき、充実した活動することができました。心より感謝申し上げます。



木山小ブログ

日々、子どもたちの日常を情報発信しています。

URL : <https://blog.city-niigata.ed.jp/superkiyama/>

